

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして!

環境事業課 ☎ 31-5304

総合支所



▲紙袋を「雑がみ入れ」として使用すると便利です

雑がみは資源品です

「雑がみ」とは、新聞紙類・紙パック・段ボール以外の資源化可能な紙類のことです。メモ紙、封筒、食品の箱、ラップの芯なども資源化できます。今まで焼却ごみに出していたごみをもう一度見直してください。

小さな紙は、雑誌などに挟み込んだり、紙袋に入れたりして出すこともできます。紙袋で出すときは、散乱防止のために口を紙製のガムテープかセロハンテープで止めてください。

●紙袋をもらったら「雑がみ入れ」としてごみ箱横に置いておくことと分別するのに便利です。皆さんも実践してみてください。

■ごみ処理家計簿

減量効果		11月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+703万円
減	排出量(1人1日当たり)	849g(+52g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。